

(3) 高等部の進路指導の流れ

主に生徒に関わること
主に保護者に関わること
学校の業務に関すること

月	1年	2年	3年
4	入学 家庭訪問 生徒本人や保護者の希望をお聞きし、指導グループ担当と今後の進路指導について話し合いを深めます。 進路希望調査 現時点での生徒の進路希望について、保護者の皆様にアンケートを行います。	進級	進級 生徒個人調査書記入 この間、進路希望最終確認のため必要に応じて家庭訪問を実施する場合があります。
5	高1、2進路説明会 進路指導の流れ、現場実習の概要、障害福祉制度などについて説明します。 個別懇談会 進路の方向性や、6月の現場実習先と個々の目標について確認します。	進路の方向性を保護者と指導グループ担当者が具体的に整理し確認します。また、6月の現場実習先と個々の目標について確認します。	卒業後想定している進路先での現場実習について最終確認を行います。
6	第1回現場実習 校内作業、校外作業を行います。生徒は初めて一日の日課を通して働くことになります。その取り組みの様子から、今後の進路指導について考えます。 保護者現場実習見学(実習先と調整し、任意での実施) 実際に生徒が働いている姿を見ていただき、課題等について指導グループ担当と話し合います。	より進路先を意識した校外実習を行い、評価から、次年度への課題を明らかにします。 実際に生徒が働いている姿を見ていただき、課題等について指導グループ担当と話し合います。	卒業後想定している進路先での体験実習や、進路先を意識した校外実習を行います。 実際に生徒が働いている姿を見ていただき、課題等について指導グループ担当と話し合います。
7		高2進路説明会 「就労」「生活介護、入所支援、医療的ケア」進路希望先別で施設の実情や卒業までの流れについて説明します。	高3進路懇談 現場実習に向けた諸連絡、福祉の動向などについて説明します。
8	第2回現場実習		卒業後想定している進路先で前提実習・体験実習を行います。
9	個別懇談会 保護者と指導グループ担当者が現場実習の成果と課題を整理し、進路の方向性を確認します。	保護者と指導グループ担当者が現場実習の成果と課題を整理し、進路希望先について検討します。	現場実習の評価、進路先での実習の評価、卒業までの流れなどを確認します。
10	職場・施設見学会(PTA) 高1進路説明会 障害福祉制度について 参観日 学級懇談会 進路相談(障害福祉制度などについて)		参観日 学級・学年懇談、高3進路懇談 保護者に進路先を個別に提示し、今後の流れを確認します。
11			サービス利用申請手続き
12		高2進路説明会	
1	個別懇談会		
2	保護者と指導グループ担当者が、1年次での実習や進路指導の成果と課題を整理し、進路の方向性を確認します。	保護者と指導グループ担当者が、2年次までの実習や進路指導の成果と課題を整理し、進路希望先を明確にします。	今後の日程や進路先の詳細について、最終確認をします。 卒業 施設利用手続き 移行支援 会議
3	次年度に向けた進路指導計画立案・実施 修了	引き継ぎ準備 修了	進路先にスムーズに移行できるよう引き継ぎを行います。